

吸いたくない人たちに、 吸わせないでください

なくそう、受動喫煙



他人のたばこの煙を吸うだけで、喫煙者と同様の健康被害があります。

たばこの煙には三大有害物質であるニコチン、タール、一酸化炭素のほかにも70種類以上の発がん性物質が含まれています。普段たばこを吸わない人ほど、この有害な煙の影響を受けやすく、少量で大きな健康被害を受けてしまいます。受動喫煙のリスクは科学的にも証明され、2016年8月には、国立がん研究センターが受動喫煙による肺がんのリスクは約1.3倍になることを発表しました。

「喫煙者と同居する子どもの尿からニコチン代謝物が検出される」、「たばこを吸う夫の妻は肺がんリスクが1.3倍になる」、「たばこ臭を感じたときにはすでに有害物質を吸い込んでしまっている」など、受動喫煙はあなたが考える以上に、あなたの大切な人たちを傷つけています。下野市健康増進課